



平成 28 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 小野薬品工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 相良 暁  
(コード:4528 東証第一部)  
問合せ先 執行役員広報部長 谷 幸雄  
(TEL:06-6263-5670)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社を取り巻く環境の変化と市場動向を踏まえて売上予想と経費予想を精査した結果、平成 28 年 5 月 11 日の平成 28 年 3 月期決算発表時に開示しました平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせします。

### 1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	259,000	72,500	75,000	56,000	55,800	105 円 28 銭
今回修正予想(B)	240,000	54,000	56,000	42,000	41,800	78 円 86 銭
増減額(B-A)	△19,000	△18,500	△19,000	△14,000	△14,000	—
増減率(%)	△7.3%	△25.5%	△25.3%	△25.0%	△25.1%	—
(参考) 前期実績	160,284	30,507	33,272	25,192	24,979	47 円 13 銭

(注)当社は、平成 28 年 4 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を実施しました。

「基本的 1 株当たり当期利益」につきましては、前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

### 2. 修正の理由

売上収益は、主力製品の抗悪性腫瘍剤「オプジーボ点滴静注」について、腎細胞がんおよびホジキンリンパ腫に対する効能追加はあったものの、薬価改定と競合品の上市の影響を織り込み、売上予想を 1,260 億円から 1,050 億円に修正するとともに、その他の製品の売上予想も精査し、期初予想の 2,590 億円から 2,400 億円(前回予想比 190 億円減)に修正しました。

費用面では、売上減少に伴う売上原価の減少がある一方で、さらなる積極的な研究開発投資と安全性情報管理に関わる経費、さらには韓国・台湾での営業費用などの増加を見込んでいます。

以上の結果、当期の営業利益は 540 億円(前回予想比 185 億円減)、税引前利益は 560 億円(前回予想比 190 億円減)、当期利益は 420 億円(前回予想比 140 億円減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は 418 億円(前回予想比 140 億円減)を予想しています。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上